

令和6年度 市町村民税・県民税（国民健康保険税）申告書

提出年月日										行政区番号		
										世帯番号		
										宛名番号		
										業種又は職業		
										電 話 番 号		
氏 名										個人番号		
年	月	日	生年月日			世帯主の氏名			続柄			

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑬ 社会保険料控除	社会保険の種類		支払保険料		社会保険の種類		支払保険料		
			円				円		
	合 計								
⑮ 生命保険料控除	新生命保険料の計				旧生命保険料の計				
	円				円				
	新個人年金保険料の計				旧個人年金保険料の計				
	円				円				
⑯ 地震保険料控除	地震保険料の計				旧長期損害保険料の計				
	円				円				
⑰～⑲ 寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除	⑰ ☐ 寡婦控除 ☐ 死別 ☐ 生死不明 ☐ 離婚 ☐ 未帰還				⑱ ☐ ひとり親控除		⑲ ☐ 勤労学生控除 (学校名)		
⑳ 障害者控除	1	フリガナ				障害の程度			
		氏名							
	2	個人番号				障害の程度			
		フリガナ							
㉑～㉒ 配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者	フリガナ				生年月日				
	氏名				配 偶 者 の 合計所得金額		円		
㉓ 扶養控除	1	フリガナ				同居・別居の区分	続柄		
		氏名							
	2	個人番号				同居・別居の区分	続柄		
		フリガナ							
3	フリガナ				同居・別居の区分	続柄			
	氏名								
4	フリガナ				同居・別居の区分	続柄			
	氏名								
16歳未満の扶養親族（控除対象外）	1	フリガナ				同居・別居の区分	続柄		
		氏名							
	2	個人番号				同居・別居の区分	続柄		
		フリガナ							
3	フリガナ				同居・別居の区分	続柄			
	氏名								

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号及び住所を記入してください。

㉔ 雑損控除	損 害 の 原 因		損害年月日		損害を受けた資産の種類	
	損 害 金 額		保険金などで補填される金額		差し引損失額のうち災害関連支出の金額	
	円		円		円	
㉕ 医療費控除	支 払 っ た 医 療 費 等		円		保険金などで補填される金額	
					円	

1 収入金額等	事業	営 業 等	ア	円	
		農 業	イ		
		不 動 産	ウ		
		利 子	エ		
		配 当	オ		
		給 与	カ		
	雑		公的年金等	キ	
			業 務	ク	
			そ の 他	ケ	
	総合譲渡		短 期	コ	
		長 期	サ		
2 所得金額	事業	営 業 等	①		
		農 業	②		
		不 動 産	③		
		利 子	④		
		配 当	⑤		
		給 与	⑥		
	雑		公的年金等	⑦	
			業 務	⑧	
			そ の 他	⑨	
		合 計 (⑦+⑧+⑨)	⑩		
		総合譲渡・一時	⑪		
		合 計	⑫		
4 所得から差し引かれる金額		社会保険料控除	⑬		
		小規模企業共済等掛金控除	⑭		
		生命保険料控除	⑮		
		地震保険料控除	⑯		
		寡婦、ひとり親控除	⑰～⑱		
		勤労学生、障害者控除	⑲～⑳		
		配偶者(特別)控除	㉑～㉒		
		扶 養 控 除	㉓		
		基 礎 控 除	㉔		
		⑬から㉔までの計	㉕		
	雑 損 控 除	㉖			
	医療費控除	㉗			
	合 計 (㉕+㉖+㉗)	㉘			

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和6年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

☐ 給与から差引き（特別徴収）
☐ 自分で納付（普通徴収）

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

7 事業・不動産所得に関する事項

[illegible]

配当所得の種類	支払確定年月	収入金額 円	必要経費 円
① 雑所得（山林等金銭的利得）に關する事項	国外株式等に係る外国所得税額		

種 目	収入金額	必要経費
	円	円

		収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額－必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額－特別控除額)
総合譲渡	短期	円	円	円	円	イ
	長期					ロ
一時						ハ
右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。 右のニの金額を表面の⑩の所得金額欄へ記入してください。					合計	ニ
					イ+[(ロ+ハ)×1/2]	

1	フリガナ		続柄	生年 月日		専従者給与 (控除) 額	
	氏名						
	個人 番号						
2	フリガナ		続柄	生年 月日		専従者給与 (控除) 額	
	氏名						
	個人 番号						
3	フリガナ		続柄	生年 月日		専従者給与 (控除) 額	
	氏名						
	個人 番号						
所得税における青色申告の承認の有無						合計額	

非課税所得など	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得		円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	
	損失額、被災損失額(白)	
前年中の開廃業		
☐ 他都道府県事務所等		

1	フリガナ	個人番号		国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
	氏名	住所			
2	フリガナ	個人番号		国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
	氏名	住所			
3	フリガナ	個人番号		国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払
	氏名	住所			

都道府県、市区町村分 (特例排除対象)		円
住所地の共同募金会、日本赤十字・都道府県、市区町村分 (特例排除対象以外)		
条例指定分	都道府県	
	市区町村	

支出した寄附金に応じて、各欄にそれぞれ寄附した金額を記入してください。ただし、認定特定非営利活動法人及び特例認定特定非営利活動法人以外の特定非営利活動法人に対する寄附金については、上欄に記入せず、別途「寄附金税額控除申告書（二）」を提出してください。

フリガナ	続柄	生年月日	特別障害者に該当する場合	別居の場合の住所
氏名	個人番号			

配当に関する住民税の特例		円
農 業	分離肉用牛	円
		免税所得
		円

◎前年中に所得のなかった方は、下記により生活の根拠を記入してください。

1	下記の者に扶養されていた。(仕送り等) 住所 _____ 氏名 _____ 続柄 _____ 職業 _____ 勤務先 _____	2 遺族年金・障害年金を受給していた。	4 ☐ 生活保護法による生活扶助を受けていた。
	3 ☐ 雇用保険を受給していた。	5 ☐ その他 ☐ 無収入 ☐ ()	